

## Windows Storage Server 2003(及び、R2)モデルに Windows Server 2003 service pack2 を適用した場合の注意事項

### 1. はじめに

平素より、Windows Storage Server 2003(及び、R2)モデルをご使用いただき、誠にありがとうございます。

Windows Server 2003 service pack2(以下、SP2と略す)では、大幅な変更が加えられており、Windows Storage Server 2003(及び、R2)モデルに、SP2を適用した場合、および、SP2クライアントをご使用の場合に、いくつかの仕様変更がございます。

SP2を適用される場合は、下記仕様変更に十分留意して運用いただきますようお願いいたします。なお、クライアントには、SP2を単体で適用した状態での動作確認を行っております。

SP2及び、本ドキュメントの注意事項を適用すると、1回以上の**再起動**が必要となります。また、お客様の環境によっては、本ドキュメントに記載されていない問題が発生する場合があります。導入の際は、**事前に動作検証**を行なって頂くようお願い申し上げます。

Windows Storage Server 2003(及び、R2)上で動作するソフトウェアオプションによっては、追加モジュールや、バージョンアップ等の制限事項が必要となる物があります。ご使用のソフトウェアオプションがSP2に対応しているかを、必ずご確認の上、適用して頂くようお願いいたします。

### 2. 概要

Windows Storage Server 2003(及び、R2)モデルに対して、Windows Server 2003 service pack2を適用した際の注意事項について説明いたします。

Windows Storage Server(及び、R2)は、Windows Server 2003(及び、R2)の英語版がベースとなっております。従いまして、適用するサービスパック及び、修正プログラムも、英語版を適用願います。

### 3. 対象製品/形名

項番	形名
1	HA8000/110FF Windows Storage Server 2003 インストールモデル 形名: GSN110FF-Y*F563F
2	HA8000/110EF Windows Storage Server 2003 インストールモデル 形名: GSN110EF-V*81N3E, GSN110EF-V*E1N3E
3	HA8000-ie/NetStorage260(ベースプラットフォーム: HA8000/270GE) 形名: GJNNS26E-MWNN3N0
4	HA8000-ie/NetStorage230(ベースプラットフォーム: HA8000/110FE) 形名: GJNNS23E-PVNN1N0
5	HA8000-ie/NetStorage210(ベースプラットフォーム: HA8000/110EE) 形名: GJNNS21E-JUNN1N0, GJNNS21E-JTNN1N0

#### 4. 注意事項

##### 4-1. SP2 適用前の確認、及び準備

重要度[○:対策必須、△:仕様/表現の変更、-:未サポートの為、問題なし]

項番	重要度	注意事項	
1-1	○	要件	HA8000シリーズでSP2適用する場合、Intel LANドライバ/LAN拡張機能ツールの更新(オプションLANボードも含む)が必要です。対象モデルは、 3. 対象製品/形名の項番1~5の機種 が対象となります。
		対策	下記URLを参考に、LANドライバをダウンロードし適用します。機種ごとに対応する方法が異なりますのでご注意ください。 (1) 3. 対象製品/形名の項番1、2の機種  LANドライバの更新は不要です。  (2) 3. 対象製品/形名の項番3の機種  <a href="http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/download/drv/drv_htm/07lomdrv01.htm">http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/download/drv/drv_htm/07lomdrv01.htm</a>  (3) 3. 対象製品/形名の項番4、5の機種  <a href="http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/download/drv/drv_htm/07landrv0203.htm">http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/download/drv/drv_htm/07landrv0203.htm</a>

##### 4-2. SP2 適用中(開始~終了)

特にありません(但し、SP2適用後、再起動が必要となります)。

### 4-3. SP2 適用後

重要度[ ○:対策必須、△:仕様/表現の変更、-:未サポートの為、問題なし]

項番	重要度	注意事項	
3-1	○	要件	Windows Server 2003 必須修正プログラムについて
		対策	SP2適用後、Microsoft社より提供される、以下の修正プログラム(英語版)を必ず適用してください。 ・英語版KB: ( <a href="http://support.microsoft.com/kb/932755/en-us">http://support.microsoft.com/kb/932755/en-us</a> ) ・参考( <a href="http://support.microsoft.com/kb/932755/ja">http://support.microsoft.com/kb/932755/ja</a> ) 適用後は、再起動が必要です。
3-2	○	要件	SP2適用後、MUIの一部が、英語表記になる場合があります。
		対策	KB925148( <a href="http://support.microsoft.com/kb/925148/ja">http://support.microsoft.com/kb/925148/ja</a> ) を参照し、修正プログラムを取得し適用します。 (確認時点でのファイル名:WindowsServer2003-KB925148-v4-x86-ENU.exe) 適用時には、アプリケーション(管理ツールなど)を起動しない状態で、実施してください。適用後は、再起動が必要です。 但し、一部、変更されない表記があります。
3-3	○	要件	SP2適用後、スタートメニューの[ヘルプとサポート]が起動できなくなる現象が確認されています(SP2適用後、“Help and Support”サービスが消えてしまう場合があるため)。
		対策	以下の手順で“Help and Support”サービスを再登録してください。 (1) コマンドプロンプトを開きます。 (2) 以下のディレクトリに移動します。 C:%Windows%PCHealth%HelpCtr%Binaries (3) 以下のコマンドを実行してください。 start /w HelpSvc.exe /regserver /svchost netsvcs /RAInstall スタートメニューから[コントロールパネル]-[管理ツール]-[サービス]を起動します。 “Help and Support”サービスがサービス一覧に存在することを確認して、サービスを“開始”してください。
3-4	○	要件	SP2適用後、アプリケーションインストール開始時、ごくまれにmsiexec.exeのアプリケーションエラーが記録され、セットアップが終了する現象が確認されています。発生時は、アプリケーションイベントログに、以下のイベントが記録されます。 ----- ソース:Application ID:1000 種類:エラー 説明:エラー発生アプリケーション msiexec.exe、バージョン? 3.1.4000.3959、エラー発生モジュール unknown、バージョン 0.0.0.0、エラー発生アドレス 0xXXXXXXXX -----
		対策	現象が発生した場合は、再度セットアップを起動してください。
3-5	△	要件	エクスプローラを使用してファイルをコピーする際、以下のダイアログが表示されることがあります。 ----- このゾーンからファイルを移動したり、コピーできるようにしますか? [はい] [いいえ] -----
		対策	これは、SP2でセキュリティが強化されたための仕様です。 コピー/移動する時は、[はい]を押して下さい。

重要度[ ○:対策必須、△:仕様/表現の変更、-:未サポートの為、問題なし]

項番	重要度	注意事項	
3-6	△	要件	Intel LANドライバ / LAN拡張機能ユーティリティについて  SP2適用済み環境で、ネットワークアダプタのチームを構成する際、アダプタの組み合わせにより以下のメッセージが表示される場合があります。  ----- チーム内の1つ以上のアダプターが受信側スケーリングをサポートしません。 チームの受信側スケーリングが無効になります。 -----
		対策	LAN拡張機能ユーティリティの仕様であり、メッセージが出ても問題ありません。
3-7	○	要件	HA8000シリーズ ハードウェア保守エージェント(HWMonitor)で、SP2適用後、HWMonitorに関連した注意事項があります。 原因: SP2のドライバとハードウェア保守エージェントのドライバが同じ名前となっているため。 対象モデル: HA8000-ie/NetStorage230(110FEベース)、HA8000-ie/NetStorage210(110EEベース) HA8000/110EF WSS03インストールモデル、HA8000/110FF WSS03インストールモデル
		対策	SP2インストール時: [ファイルの上書きの確認]ダイアログで、IPMIDrv.sys の確認が表示される場合、[はい]を選ぶ。  SP2アンインストール時: [Service Pack 2]ダイアログで、ipmi client driver の確認が表示される場合、[はい]を選ぶ。
3-8	○	要件	SP2インストール後、稀にTCPレイヤの通信プロトコルを使った通信ができないことが確認されています。 (Microsoft社KB936594で公開されています。) <a href="http://support.microsoft.com/kb/936594">http://support.microsoft.com/kb/936594</a>
		対策	対策パッチの適用とLANドライバのパラメータ変更が必要です。 ただし、機種ごとに対応する方法が異なりますのでご注意ください。 なお、Microsoft社KB936594のWebページよりダウンロードできるモジュールは、適用する必要はありません。 適用手順及び、対策パッチのダウンロードは以下のURLをご参照ください。 <a href="http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/download/drv/drv_htm/snpdis.htm">http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/download/drv/drv_htm/snpdis.htm</a> 問題の詳細情報については以下のURLをご参照ください。 <a href="http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/techinfo/wsv/servicepack/info080115.html">http://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/OSD/pc/ha/techinfo/wsv/servicepack/info080115.html</a>  (1) 3. 対象製品/形名の項番1、2、4、5の機種  対策パッチの適用のみ実施してください。LANドライバのパラメータ変更は不要です。  (2) 3. 対象製品/形名の項番3の機種  対策パッチの適用及び、LANドライバのパラメータ変更を実施してください。

以上